

1. 本園の教育目標
「たくましい子 思いやりのある子」
2. 本年度重点的に取組目標・計画
幼稚園教育要領の改訂を踏まえ、一人ひとりの幼児を大切に質の高い教育の実践を目指す。
3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	1. 幼稚園教育要領の改訂を踏まえ、遊びを通して総合的な指導を行う中で、幼児期に育みたい資質・能力及び「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を踏まえた指導の状況	A	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の体操やマラソン、ダンスで「健康な心と体」を意識し生活する子が増えた。 ・園児一人ひとりの「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」に向かう課題を保育者全員で共有し園児の成長の自信につながるよう関わりをもった。自立心が育ってきた。 ・今までの教育や保育に対して「科学する心」という視点で遊びや活動を見直し、こどもの興味関心を引き出したり、こどもの気付きや思いを引き出したりする活動を行い、「思考力の芽生え」が育つ活動を取り入れた。身近にある不思議に触れ、個々に考えを深めていけるよう、保育者がこどもに寄り添った遊びや活動をすることができた。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びを通して総合的な指導を行う中で、幼児に適した環境整備と安全点検に対する取り組み状況。 ・職員の安全対応能力の向上を図るための取り組み状況。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練では毎月様々な訓練を実施し、(火災・地震・不審者など)こども達の安全を守るため職員間で避難経路や避難の際の持ち物など連携をとった。保護者や近隣住人に協力していただき、引き渡し訓練を実施した。 ・園庭やわんぱくの森、散歩など戸外で活動する際は、事前に遊具や環境の安全確認をし、こども達にも遊び方のルールや約束事を都度伝え、安全に活動できるように配慮した。 ・感染症対策として、CO2センサーを活用し効率的な換気の実施と園内消毒、こども達へ手洗いうがいの徹底を行った。
3	一人ひとりの幼児の発達の特徴を理解し、教職員間で周知と発達に即した指導の取り組み状況	B	<ul style="list-style-type: none"> ・月の職員会議において、誕生児一人ひとりの成長の様子や関わりについて「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」や発育表に当てはめ、こども一人ひとりの課題や成長の様子を職員全体で共有し合った。送迎時や面談などで保護者とコミュニケーションをとり、一人ひとりの生活環境や成長の様子を共有した。 ・配慮を要する子や3歳児健診前に個別なサポートを要する子など、個々の発育や家庭に合わせ保護者と個別な面談を実施した。

評価(A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった)

4. 総合的な評価結果

評価	理由
A	3つの評価項目について重点的に取り組んだ。園内外での交流体験や地域貢献活動等を通して、こども達の興味関心・意欲が高められ、質の高い学びを提供することができた。また、非認知能力のひとつである園児の「科学する心」を視点に遊びを見直し、こどもの発見や気付きを引き出すことにより、遊びを通した学びが深まった。

5. 今後の課題

課題	具体的な取り組み方法
1 遊びを通しての総合的な指導状況	<ul style="list-style-type: none"> ・不思議さを感じる活動に加え、自ら工夫したくなるような遊びの環境作りや園児の活動の研究を通して、保育者の指導力・保育力の向上を図る。
2 健康な生活を続けるための環境構成	<ul style="list-style-type: none"> ・月ごとの誕生児について会議で情報を共有した。さらに「10の姿」からだけでなく他の保育者から見ての園児のよさや課題を出し合い、共有していきたい。 ・感染症を拡げないため、家庭と連携した手立てを講じる必要がある。
3 個に応じた支教育・保育と支援	<ul style="list-style-type: none"> ・配慮を要する子の関わり方について、教職員で関わり方を共有し同じ対応をする。また、こどもの理解を深め保育の質が向上していくための情報共有の場と園内研修を充実させていく。

6. 学校関係者評価委員会の評価

本園の手厚い指導と保育に感銘を受けた。保護者アンケートから、保護者に信頼された園経営を行っていることが伺える。幼小の連携課題として「聞く力」の育成を挙げているが、上学年を手本として自然に身につくように配慮することが大切ではないか。こども達にとってもいい環境(物的・人的)が整えられている。今後も、遊びを通してこども達の学びが促され園の活動がますます充実していくことを期待する。